

世界の栄養不足人口

—ハンガーマップ

Undernourished Population : Hunger Map

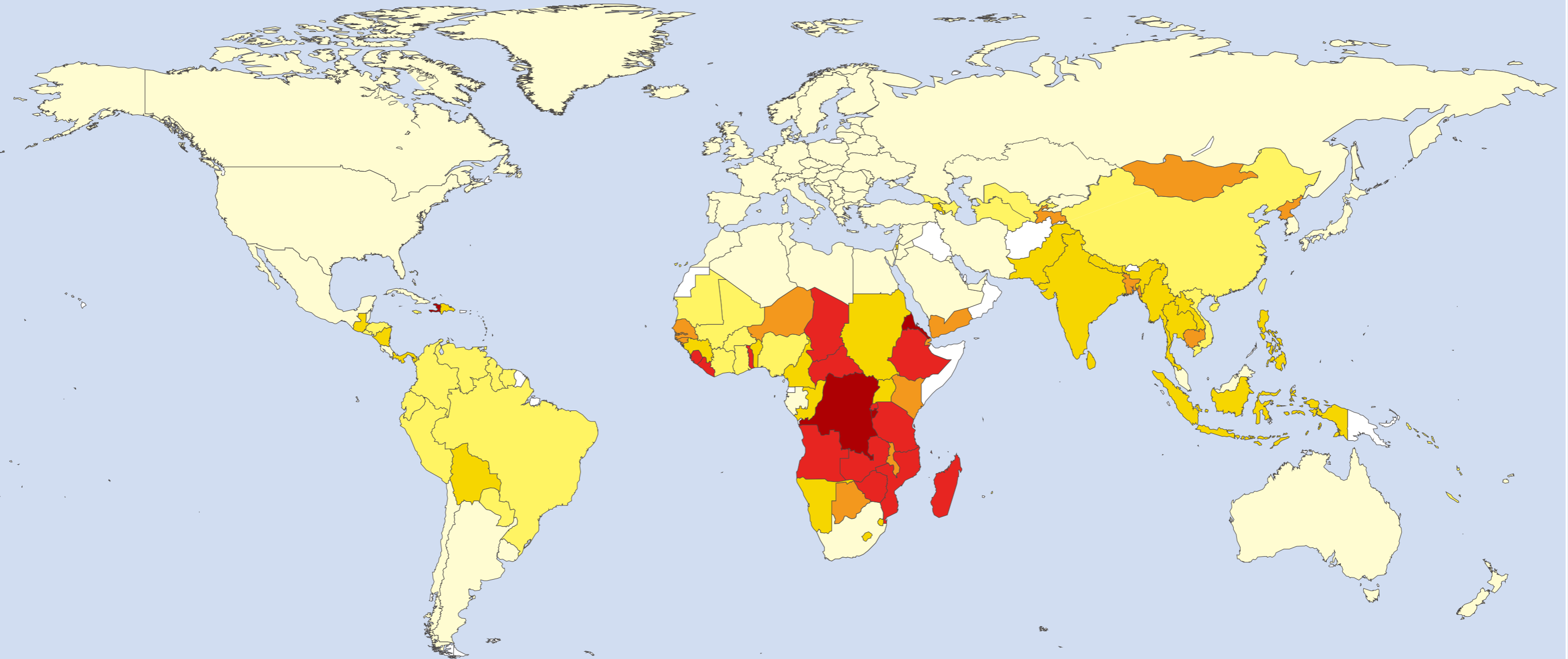


世界では今も多くの人々が、貧困や自然災害、紛争などが原因で、食料へのアクセス手段が不足し、飢餓に苦しんでいます。1996年の世界食料サミットにおいて、2015年までの飢餓人口の半減が目標として定められたにもかかわらず、当時8億2,300万人^{*}だった世

界の栄養不足人口は、2004-2006年には8億7,300万人に増加しました。さらにその後、世界的な食料価格の高騰と経済危機が追い討ちをかけ、その数は2009年には約10億人にまで達したとみられています。FAOは、食料へのアクセスを改善する

ため、必要なインフラや農業投入材、技術支援の提供を行うとともに、こうした支援を含めた農業投資の重要性を国際社会に強く呼びかけています。
※ 基準期間の1990-1992年時点の数値

関連ウェブサイト：
FAO Hunger : www.fao.org/hunger



栄養不足人口の割合 2004-2006年

